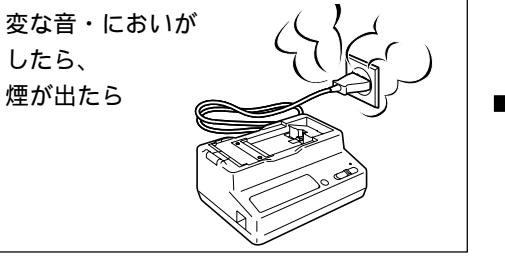
⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプターやACアダプター／チャージャーのプラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターやACアダプター／チャージャーなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

●万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

➡ **❶ ACパワーアダプターやACアダプター／チャージャーをコンセントから抜く**
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
火災 感電 指挟み	禁止 分解禁止 接触禁止	プラグをコンセントから抜く

バッテリーについて

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災･感電などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

- 指定された充電器以外で充電しない。（禁止）
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンで加熱しない。コインやヘヤーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。（禁止・分解禁止）
- バッテリーパックは、火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。（禁止）
- バッテリーパックから漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。
- バッテリーパックを水の中に入れたり、バッテリーパックやACアダプター／チャージャーの内部に水を入れたりしない。（禁止）
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡れたバッテリーパックを充電したり、使用しない。（禁止）
- ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの強い衝撃をあたえない。（禁止）

⚠警告 感電 火災 下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。（分解禁止）

内部に水や異物を入れない

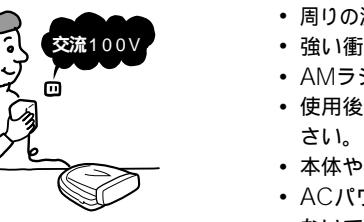
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。（禁止）

電源コードを傷つけない

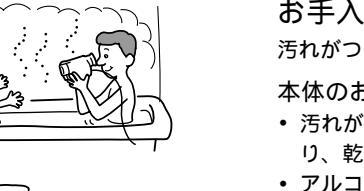
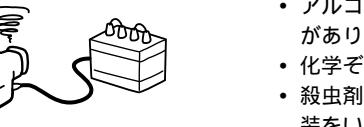
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。（禁止）
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

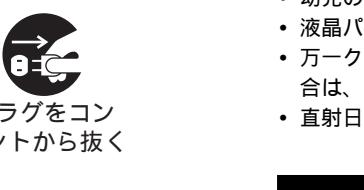
雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグに触れない

感電の原因となります。（接触禁止）

水のある場所に置かない

ACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャー、AVコードレスIRレシーバーに水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使ったりすると、火災や感電の原因となります。（水場での使用禁止）

国内専用機は海外で使用しない

ACパワーアダプター（AC-64NAまたはAC-64NC）は、日本国内専用です。
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。（禁止）

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

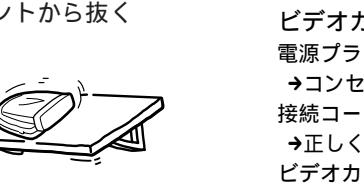
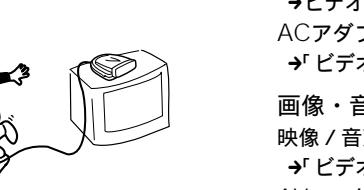
湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

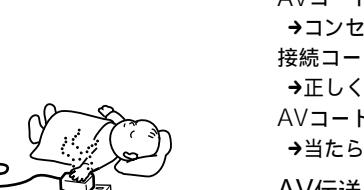
上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。（禁止）

指定以外のACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。（禁止）

ぬれた手でACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーをさわらない

感電の原因となることがあります。（禁止）

長期間使用しないときは、ACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーをはずす

長期間使用しないときはACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーをコンセントから抜き、バッテリーをはずして保存してください。火災の原因となることがあります。（プラグをコンセントから抜く）

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。（プラグをコンセントから抜く）

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。（禁止）

コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。（禁止）

通電中のACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。（禁止）

AVコードレスIRレシーバーやACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーの放熱をさまたげない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。（禁止）

ビデオ機器やACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーにバッテリーを取り付けたあと、バッテリー本体を持ってビデオ機器やACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーを持ち運ばない

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。
- 異常に高温になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
  変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- ACアダプター／チャージャーはコンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、万一不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。
- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。正しく録画・再生できないことがあります。
- 充電するときは、バッテリーパックをACアダプター／チャージャーにしっかり取り付けてください。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、24時間以内にACアダプター／チャージャーからバッテリーを取りはずしてください。
- 周りの温度が10℃〜30℃での充電をおすすめします。また、周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- AMラジオやチューナーの近くで使わないでください。ラジオ、チューナーの雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ずACパワーアダプターやACアダプター／チャージャーをコンセントから抜いておいてください。コンセントから抜くときは本体を持って抜いてください。
- 本体や接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- ACパワーアダプター、ACアダプター／チャージャーを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- AVコードレスIRレシーバーの受光部に直射日光やインバータ蛍光灯などの強い光やリモコンなどが出す赤外線を当てないようにしてください。映像、音声が出なくなったり、ノイズが出たりすることがあります。
- ビデオカメラとAVコードレスIRレシーバーの間をさえぎらないでください。映像、音声が出なくなります。
- 複数の赤外線送信機を使わないでください。混信する場合があります。

お手入れについて

汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。

本体のお手入れ

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装をいためたりすることがあります。

おためしクリーニングキットのご使用方法

- ソフトクリーニングペーパーに液晶クリーニングリキッドを適量つけて使用します。液晶パネルに直接液をつけないようにご注意ください。
- クリーニングリキッドは、レンズ、フィルター、キャビネットなどにもご使用いただけます。

おためしクリーニングキットの使用上のご注意

- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 液晶パネル、レンズ、フィルター、キャビネットのクリーニング以外の用途に使用しないでください。
- 万一クリーニングリキッドを飲み込んだ場合は、ただちに大量の水を飲ませてください。目に入った場合は、こすらずに大量の水で洗い流してください。
- 直射日光をさけて保管してください。また、高温になる場所には置かないでください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店、ソニーのサービス窓口、またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

ビデオカメラが動作しない。

電源プラグがコンセントからはずれている。
➔コンセントに差し込む。
接続コードDK-215を正しくつないでいない。
➔正しくつなぐ。
ビデオカメラの電源が入っていない。
➔ビデオカメラの電源スイッチを「ビデオ」にする。
ACアダプター／チャージャーのモード切換スイッチが「充電」になっている。
➔「ビデオ／カメラ」にする。

画像・音が出ない

映像／音声入力端子付きのテレビのテレビ／ビデオ切り換えスイッチが「テレビ」になっている。
➔「ビデオ」にする。
AVコードレスIRレシーバーの電源プラグがコンセントからはずれている。
➔コンセントに差し込む。
接続コードを正しくつないでいない。
➔正しくつなぐ。
AVコードレスIRレシーバーの受光部に直射日光が当たっている。
➔当たらないようにする。

AV伝送システムが動作しない

AVコードレスIRレシーバーの電源が入っていない。
➔電源を入れる。
ビデオカメラの発光部とAVコードレスIRレシーバーの向きが合っていない。
➔向きを合わせる。
赤外線が届かないところにビデオカメラがある。
➔受信可能な範囲に近づける。

画像がきれいに映らない。雑音が入る。

ビデオカメラの発光部とAVコードレスIRレシーバーの向きが合っていない。
➔向きを合わせる。
他の赤外線発光機器が近くで動作している。
➔その機器の使用をやめる。

その他

バッテリー残量が充分あるのに電源がすぐ切れる。
➔もう1度満充電する。残量時間が正しく表示されます。

主な仕様

ACアダプター／チャージャー AC-V700

電源	AC100〜240 V、50/60 Hz
定格入力容量	35 VA（充電 100 V時）、39 VA（VTR 100 V時）46 VA（充電 240 V時）、50 VA（VTR 240 V時）
定格出力	VTR動作時：DC8.4 V、2.0 A 充電時：DC8.4 V、1.4 A
動作温度	0 ℃〜+40 ℃
保存温度	−20 ℃〜+60 ℃
最大外形寸法	127×55×95 mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約255 g

バッテリーパック NP-F950

使用電池	リチウムイオン蓄電池
最大電圧	DC8.4 V
公称電圧	DC7.2 V
容量	32.4 Wh（4 500 mAh）
使用温度	0 ℃〜+40 ℃
最大外形寸法	約38.4×59.7×70.8 mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約280 g

AVコードレスIRレシーバー IFT-R10

映像出力	ピンジャック(1) 1 Vp-p、75 Ω　不平衡 同期負（電源「入」時）
音声出力	ピンジャック(2:L、R) 327 mV、インピーダンス2.2 kΩ以下（電源「入」時）
動作温度	0 ℃〜+40 ℃
保存温度	−20 ℃〜+60 ℃
最大外形寸法	約121×41×128 mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約185 g

ACパワーアダプター
AC-64NA**または**AC-64NC
入力 AC100 V 50/60 Hz
出力 DC6 V 400 mA

同梱品

バッテリーパック　NP-F950（1個）
ACアダプター／チャージャー AC-V700（1個）
- 電源コード（1本）
- 接続コード DK-215（1本）

AVコードレスIRレシーバー IFT-R10（1台）
- ACパワーアダプター AC-64NAまたはAC-64NC（1個）
- AV接続ケーブル（1本）

お試しクリーニングキット（1セット）
- ソフトクリーニングペーパー（5枚）
- 液晶クリーニングリキッド（3.6 ml）

［家庭用品品質表示法に基づく表示］

品名	液晶パネル用合成洗剤
用途	液晶パネル、レンズ、キャビネット用
液性	中性
成分	界面活性剤（0.1 %）
正味量	3.6 ml
標準使用量	100 cm^2に対して約 0.4ml

使用上の注意
- 幼児の手の届くところに置かないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 万一飲み込んだ場合にはすぐ水を大量に飲ませてください。また、目に入った場合はこすらずに水で洗い流してください。
- 直射日光を避け、高温の所に置かないでください。

取扱説明書（1部）
保証書（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ソニー株式会社
〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311
●名古屋(052)232-2611
●大阪(06)6539-5111

Sony online　http://www.world.sony.com/
「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

この純正マークは、ソニー（株）のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表すマークです。ソニー（株）のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

SONY　3-864-856-**03** (1)

ビデオアクセサリーキット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ACCKIT-IF90

InfoLITHIUM（インフォリチウム）とは

“インフォリチウム”に対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能をもった新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。
“インフォリチウム”バッテリーには、InfoLITHIUM ロゴの表記がある“インフォリチウム”対応機器との組み合わせをおすすめいたします。
“インフォリチウム”対応の機器と組み合わせて使用すると、バッテリーの残量時間が分単位で表示されます。
残量時間は、使用時間や環境により正しく表示されない場合があります。“インフォリチウム”対応でない機器でお使いになった場合は、通常の表示になります。
InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

ビデオアクセサリーキットについて

ビデオアクセサリーキットには以下のものが含まれています。

► ACアダプター／チャージャー（AC-V700）を使う

バッテリーを充電する

表示窓の表示

1 モード切換スイッチを「充電」にする。

2 電源コードをつなぐ。

3 コンセントにつなぐ。

「ピーッ」という音がして、表示窓が点灯します。

4 バッテリーを取り付ける。

充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。充電されるとバッテリーマークがすべて点灯します（**実用充電**）。さらに充電ランプが消え、バッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、若干長く使えます（**満充電**）。

バッテリーマークの点灯

実用充電の終了	満充電の終了
▮▮▮	FULL ▮▮▮

バッテリーの取り付けかた

NP-F550／F750／F950など

❶ **Ⓐ部分の上にバッテリーを置く。**
Ⓐ部分は、バッテリーを置くと本体内に収納されます。

❷ **矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。**
電子シャッターが完全に隠れるまで押し込んでください。

NP-F100／F200／F300など

❶ **ガイドに合わせて、Ⓐ部分につきあたるまでバッテリーをスライドさせる。**

❷ **カチッと音がするまでバッテリーを押し込む。**

取りはずすとき

バッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドし、真上に持ち上げる。

取りはずすとき

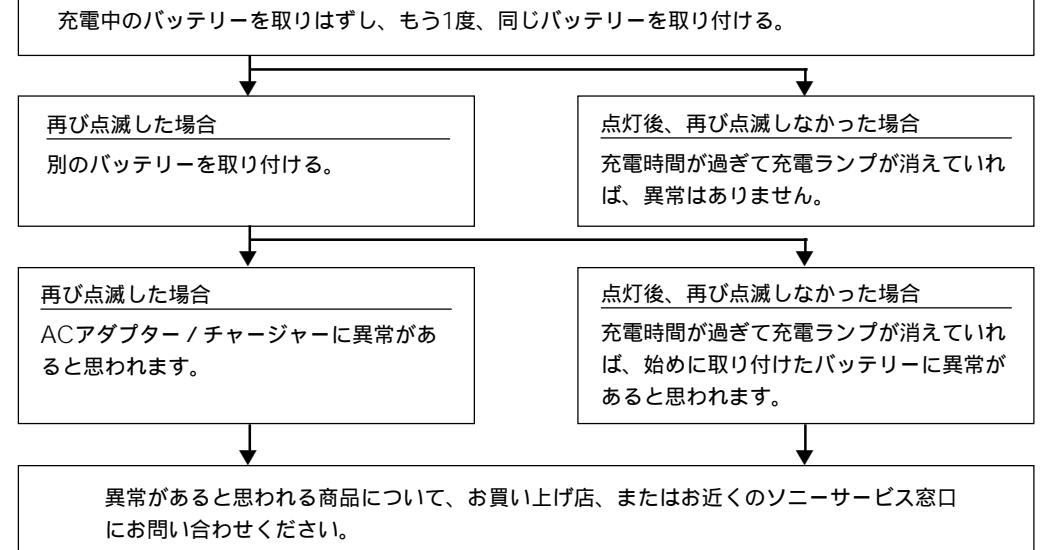
バッテリーを取りはずしつまみを矢印の方向にずらし、バッテリーを持ち上げる。

ご注意

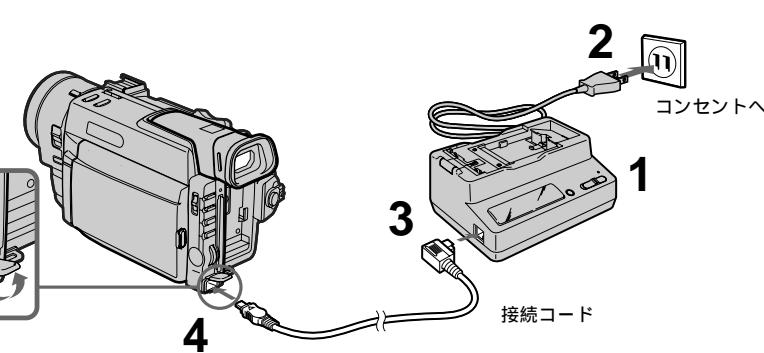
充電端子には衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

バッテリーパック	満充電時間（実用充電時間）*
NP-F100**	約100分（約40分）
NP-F200**	約110分（約50分）
NP-F300**	約160分（約100分）
NP-CF540**	約110分（約50分）
NP-F750**	約170分（約110分）
NP-F950	約225分（約165分）

* 使い切ったバッテリーのAC-V700での充電時間。
** 別売り

- お持ちのビデオカメラで使えるバッテリーの種類や使用可能時間については、お使いになる機器の取扱説明書をご覧ください。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意

- 充電中にモード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。
- すでに充電を完了しているバッテリーを取り付けたとき、充電ランプが1度点灯してから消えます。
- 充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に「充電異常」と表示されます。次の手順で確認してください。

充電中のバッテリーを取りはずし、もう1度、同じバッテリーを取り付ける。

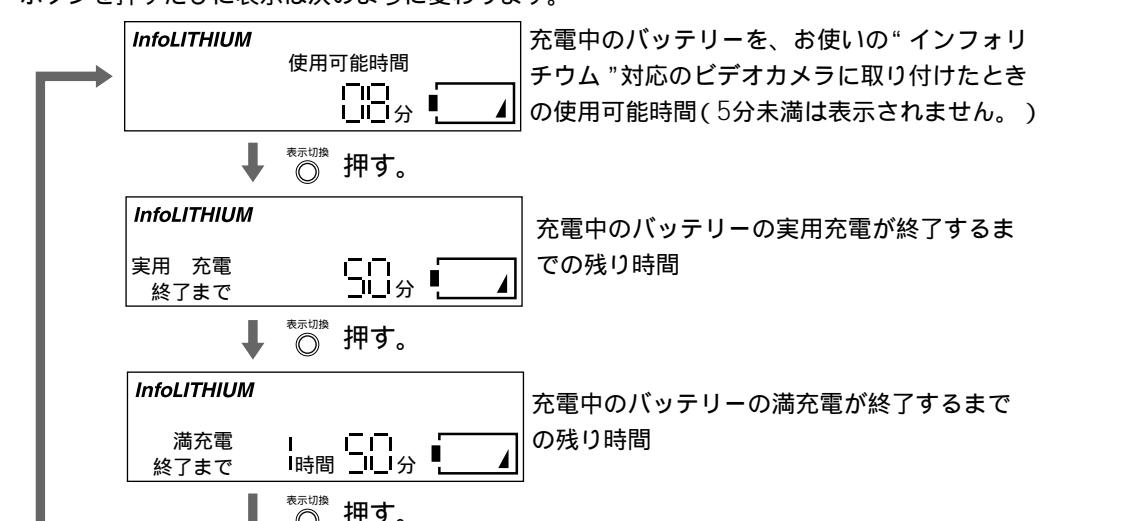
↓

再び点滅した場合	点灯後、再び点滅しなかった場合
別のバッテリーを取り付ける。	充電時間が過ぎて充電ランプが消えていれば、異常はありません。

↓

再び点滅した場合	点灯後、再び点滅しなかった場合
ACアダプター／チャージャーに異常があると思われます。	充電時間が過ぎて充電ランプが消えていれば、始めに取り付けたバッテリーに異常があると思われます。

↓

異常があると思われる商品について、お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にお問い合わせください。

充電の状況を確認する

"インフォリチウム"バッテリーを充電中は、充電の状況を表示窓で確認することができます。充電を開始してからしばらくすると、表示窓に「使用可能時間」が表示されます。

充電中に表示切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに表示は次のように変わります。

充電中のバッテリーを、お使いの"インフォリチウム"対応のビデオカメラに取り付けたときの使用可能時間（5分未満は表示されません。）

充電中のバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間

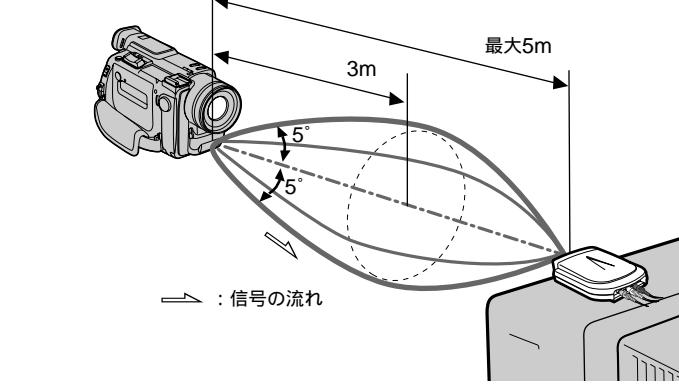
充電中のバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間

ご注意

- 表示時間は室温が10℃～30℃で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「－－ －－」になることがありますが、故障ではありません。
  ー 使用可能時間が5分以下のとき
  ー 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま充電を続けてください。）
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間にACアダプター／チャージャーからバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 残量時間は、使用状況や環境により、正しく表示されない場合があります。
  このようなときは、一度使い切ってから、満充電してください。正しく表示されるようになります。ただし、高温のところで長期間使用したり、放置した場合や、使用回数が多い場合には、正しい表示にならないことがあります。
- システム上、満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出ることがありますが、故障ではありません。
- 使用環境によって「使用可能時間」は表示されないことがあります。
- 表示切換ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。

ACアダプター／チャージャーの使用可能時間表示についてのご注意（必ずお読みください）

"インフォリチウム"バッテリーと"インフォリチウム"対応のビデオカメラを使用している場合は、ビデオカメラで使用可能な時間が充電中に表示されます。バッテリーとビデオカメラの両方が"インフォリチウム"対応でないと、使用可能時間は表示されません。
お手持ちのバッテリーに InfoLITHIUM マークが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラが"インフォリチウム"対応機種かどうか取扱説明書でご確認ください。

以下の機種は"インフォリチウム"対応ですが、本機の使用可能時間表示には対応しておりません。ご注意ください。
DCR-PC7／PC10／TRV7／SC100、CCD-TR12／TR555／TR3300／TRV71／TRV91／TRV92／TRV101／TRV201／SC55／SC65、GV-A100／A700

複数の"インフォリチウム"対応のビデオカメラをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていたビデオカメラでの使用時間を表示します。

LASER AVLINK（レーザーエーブイリンク）とは

マークのあるLASER AVLINK対応機器の間で、赤外線による映像と音声の送受信をおこなうシステムです。

コンセントにつないで使う

ACアダプター／チャージャー（AC-V700）を使って屋内のコンセントから電源をとります。

1 モード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にする。

2 電源コードを本体にさし、コンセントにつなぐ。

3 接続コードをDC出力へつなぐ。

4 ビデオカメラのDC入力端子カバーを開け、接続コードの▲マークを上にして、ビデオカメラのDC IN端子につなぐ。

ご注意

- 万一、不具合が生じた場合に備えて、手近なコンセントをお使いください。
- ビデオカメラの操作中、モード切換スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラへの電源の供給は中断されます。
- ビデオカメラの使用中は、ACアダプター／チャージャーにバッテリーを取り付けても充電することはできません。
- 接続コードをつないでいっぱいにのばした状態で使うときは、プラグが抜けやすいので、市販の延長コードをお使いになることをおすすめします。
- ビデオカメラの映像が乱れたときは、本機をビデオカメラから離してください。

► AVコードレスIRレシーバーを使う

AVコードレスIRレシーバーを設置する

1 接続する

2 赤外線が届く範囲にビデオカメラを置く

図で示された範囲でお使いください。

ご注意

この製品には、付属のACパワーアダプター（AC-64NAまたはAC-64NC）（極性統一形プラグ・EIAJ規格）をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

音声入力端子がひとつ（モノラル）のテレビにつなぐときは

AV接続ケーブル（付属）の黄色いプラグを映像入力へ、白いプラグを音声入力へつなぎます。（赤いプラグはどちらにもつなぎません。）音声はモノラルです。

テレビにビデオをつないでいて、接続する入力端子がないとき

AVコードレスIRレシーバーをビデオの外部入力端子へつなぎます。ビデオの入力切り換えスイッチは「外部入力（ライン）」にしてください。

テレビで見る

ビデオカメラで再生した画像をテレビで見ます。

1 AVコードレスIRレシーバーの電源を入れる。

2 テレビの電源を入れ、テレビ／ビデオ切り換えスイッチを「ビデオ」にする。

3 ビデオカメラに再生したいカセットを入れ、ビデオカメラの電源スイッチを「ビデオ」にする。

4 ビデオカメラのLASER AVLINKボタンを押す。

5 ビデオカメラの再生ボタンを押す。

画像が映る。

6 ビデオカメラとAVコードレスIRレシーバーの向きを合わせる。

再生中の画面がきれいにテレビに映るように、ビデオカメラを上下左右に動かす。

ご注意

- 送信側の発光部やAVコードレスIRレシーバーの受光部を手や物でおおわないでください。
- 壁や不透明なガラスは赤外線を通しません。透明なガラスの場合でも、赤外線の届く範囲は短くなります。
- 送信側の発光部の明るさは一定ではない場合がありますが、故障ではありません。赤外線の届く範囲にも影響はありません。
- 送信側の機器とAVコードレスIRレシーバーを近づけ過ぎないでください。ノイズやビートが発生することがあります。

海外へお持ちになる方へ

ACアダプター／チャージャーAC-V700は、AC100～240V、50/60 Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国／地域

- ・日本
- ・アメリカ
- ・カナダ
- ・ジャマイカ
- ・パナマ
- ・プエルトリコ
- ・ベネズエラ
- ・ホンジュラス
- ・メキシコ
- ・リベリア　など

ACアダプター／チャージャーAC-V700を海外旅行者用として市販されている「電子式変圧器」などに接続しますと、故障することがありますので、ご使用にならないでください。

そのほかの国／地域については、旅行代理店でお確かめください。

変換プラグアダプター

バッテリーの上手な使いかた

充電について

いつ充電してもかまいません。

充電の前に放電したり、使い切ったりする必要はありませんが、長期間使用しない場合は、保管方法に従ってください。

使う前に充電してください。

充電後は使わずに保存しておいても、自然に放電しますので、使う前に充電することをおすすめします。

保管方法について

- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために1年に1回程度満充電してください。
- バッテリーは、湿度の低い、涼しい場所で保管してください。

お手入れについて

端子部はいつもきれいにしておいてください。

端子部に異物が入ってしまった場合は、先の細い柔らかい棒で完全に取り除いたあと、バッテリーの取り付け、取りはずしを数回繰り返してください。端子部の接触状態がよくなります。

使用可能時間について

予定撮影時間の2～3倍分のバッテリーを用意すると安心です。

次のようなときにもバッテリーは消耗するため、余裕を持って用意しておくと安心です。

- カセットを入れたり、取り出したりするとき
- スタンバイ状態にしているとき
- ビューファインダーから被写体を見て、構図やアングルを考えているとき
- 電源スイッチを「ビデオ」にしているとき

スタンバイスイッチをこまめに「ロック」にすると（スタンバイスイッチがない場合は電源スイッチを「切」にすると）バッテリーは長持ちします。

これによって画像が乱れることはありません。きれいなつなぎ撮りができます。

寒冷地では、バッテリーの使用時間が短くなります。

温度が低い（10℃以下）と、バッテリーの性能が低下するためです。より長い時間お使いになるために、次のことをおすすめします。

- バッテリーをポケットなどに入れて暖かくしておき、撮影の直前にビデオカメラに取り付ける。カイロをお使いの場合は、直接バッテリーに触れないように、ご注意ください。
- 充電は、室温（10℃～30℃）で、ACアダプター／チャージャーに取り付けて行う。

交換時期について

バッテリー残量がわずかになるとファインダー内や液晶画面にマークが出て、遅い点滅から速い点滅に変わります。

このときが上手な交換時期です。電源スイッチを「切」にしてから交換してください。

知っておきたいバッテリーの知識

バッテリーの寿命は？

使用回数を重ねたり使用時間が経過したりするにつれて、バッテリーの容量は少しずつ低下していきます。充分に充電したバッテリーを使っていても、マークがすぐに点滅をはじめるような場合は寿命です。新しいものをお買い求めください。

室温（10℃～30℃）で充電しましょう。

周囲の温度が低くなるほど、充電に時間がかかります。

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp